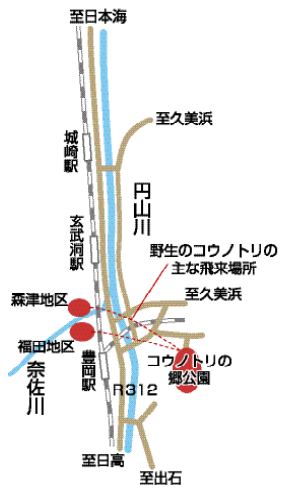


昨年8月に飛来してきた野生のコウノトリの美しい姿  
 写真右はピオトープ水田で、エサをついばむ様子  
 写真提供：豊岡市コウノトリ文化館・コウノピア



かつては円山川流域の至る所で見られたコウノトリの美しい姿…  
 再び豊かな自然を取り戻すにはどうしたらよいのでしょうか？

# 野生のコウノトリがやってきました



豊岡市福田地区の水田では、コウノトリのほかにサギなどの野生動物が集まり、ピオトープ(生物生息空間)を形成している。ピオトープ田圃には、マナー向上を呼びかける立看板が設置されている。

昨年8月、豊岡市にある県立コウノトリの郷公園に、突如野生のコウノトリが舞い降りて、1年が過ぎました。水田でエサをついばむ姿などがテレビや新聞で取り上げられ、ここ1年で人々のコウノトリに対する関心度は上がりました。その様子を見て、環境が良くなったと思った人も多いはずです。

しかし、自然はそう簡単なものではありません。コウノトリ1羽を養えるだけの環境は、まだ整っていないのが現状です。実際、野生のコウノトリの観察記録を見ても、行動範囲のほとんどがエサの豊富な「コウノトリの郷公園」周辺に限られていることから分かります。

した地域はまだまだくわすか。公園以外の地域では、大食漢のコウノトリのおなかを満たすだけのエサは不足しているのです。様々な生物の食べ物をよつながりの中でコウノトリを養うには、私たちが考える想像以上の豊かな自然環境が必要です。これは、1年や2年といった期間で変わるものではありません。

一般的に「コウノトリは人里に住む「里の鳥」と呼ばれ、人と自然がバランスよく共存した環境条件(水田を主体とした農地)を好みますが、その

自然環境も良くなっています。下水道の整備、国による多自然型河川の整備により、コウノトリのエサとなる川の生き物たちが戻ってきました。そのほかにも、廃棄物の不法投棄や、環境美化パトロールを実施するなど、取り組みがなされています。

また、水田の水元となる円山川の

**今年込み販売中**

イェカにのびてみよ  
**バックヤードツアー**

1時15分～1時45分  
4月20日(金)全席完売です

## 今年もショーを変えました。

2024年の人気者のアシカショー、今年やっとなりまして大盛り上がり、しかしお楽しみツアーで予備外のイベントが…この日はスタッフさんで!

城崎マリンワールド



# 但馬街道



## 高中峠

こうなかとうげ

【養父町～出石町】

かつて大名行列が通った峠道  
頂上には殿様の駕籠を置いた  
「駕籠置き石」があるという  
山陰道から城下町・出石へ  
つながる街道は  
歴史とロマンがあふれている



米地谷のどかな風景



ほとるの里と  
して有名な養父  
町米地のさらに  
奥に、標高33  
6メートルの高  
中峠はありま  
す。頂上は養父  
町と出石町の境

きにして峠を登るほど急な  
坂道が続きます。そのため  
村の元気のある若衆が借り  
出され、代わりに担いで登っ  
たという話が残っています。

林道ができる前の街道、旧高中峠



飼う農家はほと  
んどなく、4月  
中頃から6月20  
日頃までの期間、  
米地谷の牛を借  
りて田植えを行うようになりまし  
た。



(上)新しい林道へと移転された「丁石石仏」  
(左)6丁目の高中名水は、長寿の水として知られている



界にあたり、古来より山陰道から出  
石郷や三江庄を結ぶ主要街道でし  
た。米地を三江路と記した中世の文  
書も残っており、その様子を物語っ  
ています。

頂上には休息をとるために藩主の  
駕籠を置いた「駕籠置き石」が復元さ  
れています。ここに立つと、最後の難  
所を越えて、一同亦と一息ついてい  
る当時の姿が目に見えてきます。

また、この峠は米地谷の人々にとっ  
て、城下町・出石への生活路でもあり  
ました。有名な話が、出石郡下郷や  
六方田んぼの農家への牛  
の貸し出しです。

牛は高中峠を越えて、出石の河原  
町で借り主に引き渡されました。行  
きは散り散りに出ていった牛も、帰り  
は6月20日と決まっていた。沿道  
の人々は延々と続く牛の行列に驚か  
され、「この日を、大上げ」と呼び、今も  
なお語り伝えられています。

江戸時代には出石藩の参  
勤交代の帰り道として、大  
名行列がこの峠を登りまし  
た。峠の道中には10体の「丁  
石石仏」があり、一行に頂上  
までの距離を示しました。

頂上には殿様の駕籠を置いた「駕籠置き石」がある

草地に恵まれていませ  
んでした。それ故、牛を

その高中峠も現在は、ふるさと林  
道(平成11年開通)として、住民の悲

5丁目からは、駕籠を横向  
(1丁=約109メートル)

草地に恵まれていませ  
んでした。それ故、牛を

その高中峠も現在は、ふるさと林  
道(平成11年開通)として、住民の悲

協力：養父町教育委員会

5丁目からは、駕籠を横向  
(1丁=約109メートル)

草地に恵まれていませ  
んでした。それ故、牛を

その高中峠も現在は、ふるさと林  
道(平成11年開通)として、住民の悲

協力：養父町教育委員会

5丁目からは、駕籠を横向  
(1丁=約109メートル)

草地に恵まれていませ  
んでした。それ故、牛を

その高中峠も現在は、ふるさと林  
道(平成11年開通)として、住民の悲

協力：養父町教育委員会



エス・バイ・エル建築相談会

10/4・5

不動産インフォメーション

空くじなしの大抽選会開催!

アンケートにご記名いただいた方はもちろん、大抽選会にご参加いただけます。

時間 / AM10:00 ~ PM4:00  
場所 / アイティ2Fイベント広場

お子様 風船プレゼント!



本社 / 兵庫県豊岡市九日市上町28番地5 〒668-0051  
Tel.0796-24-7070 Fax.0796-24-6789  
URL : http://www.cres.jp info@cres.jp  
豊岡アイティ店 / 兵庫県豊岡市大手町4番5号 〒668-0031  
Tel.0796-29-2453 Fax.0796-29-2456 aity@cres.jp  
日高支店 / 兵庫県城崎郡日高町岩中208番地 〒669-5302  
Tel.0796-43-1177 Fax.0796-43-2277 hidaka@cres.jp



SXL  
明日の魅力ある住まいを創る